

製品名: ACTA2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81010**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	42kDa

抗原情報

遺伝子名	ACTA2
別名	AAT6; ACTSA; α -Smooth Muscle Actin;Alpha-actin-2;Alpha actin 2
遺伝子 ID	59.0
SwissProt ID	P62736
免疫原	ヒト ACTA2 の合成ペプチド。

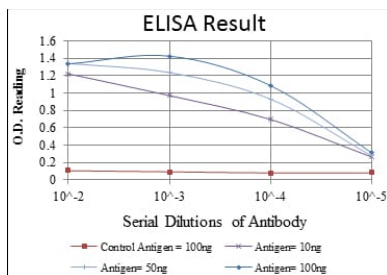
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質はアクチンファミリーに属し、細胞の運動性、構造、そして完全性に関与する高度に保存されたタンパク質です。 α 、 β 、 γ アクチンのアイソフォームが同定されており、 α アクチンは収縮装置の主要構成要素であり、 β お

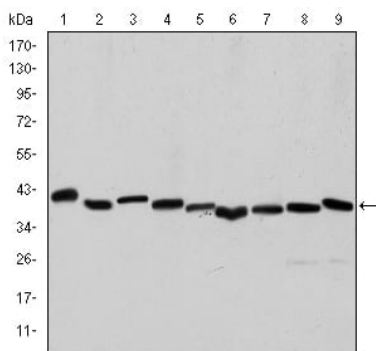
よび γ アクチンは細胞運動の調節に関与しています。このアクチンは骨格筋に見られる α アクチンです。この遺伝子の欠陥は、家族性胸部大動脈瘤 6 型を引き起こします。同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシングバリエーションが同定されています。

研究分野

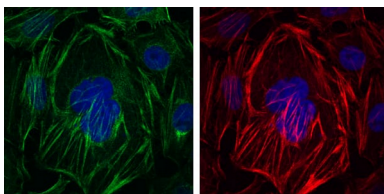
画像データ



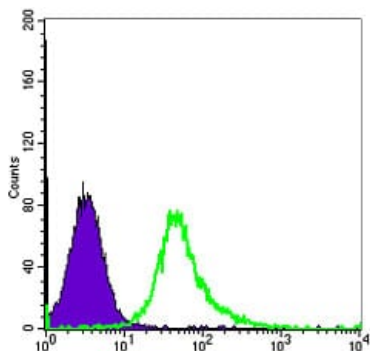
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



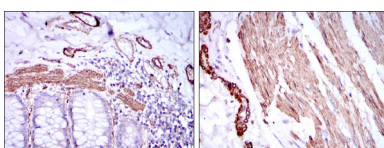
ACTA2 マウス mAb を用いた Hela (1)、A431 (2)、Jurkat (3)、K562 (4)、HEK293 (5)、HepG2 (6)、NIH/3T3 (7)、PC-12 (8)、および Cos7 (9) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



ACTA2 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。赤: アクチンフィラメントを Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



ACTA2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ACTA2 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト十二指腸組織 (左) とヒト食道組織 (右) の免疫組織化学分析。

